

美ら島あぐり通信

令和7年度の普及指導活動について

農業普及課長 蛸原 直人

今年度、農業普及課は、1名（畜産）が異動により新しく赴任しました。自然豊かで人情の厚い沖永良部島及び与論島の農業・農村振興に少しでも寄与できるよう農業普及課職員一同で頑張りますのでよろしくお願いします。

鹿児島県は、農業算出額が全国第2位で、食料供給基地として重要な役割を担っています。沖永良部島・与論島の農業算出額は、ここ数年は120億円前後で推移しています。沖永良部島では地下ダムによる畑地かんがい施設が整備されつつあり、稼ぐ力の向上、農業算出額の向上が求められています。

稼ぐ力の向上を図るため、令和7年度は、農業者及び関係機関・団体との連携を図りながら下記的主要活動に取り組んでまいります。

令和7年度に取り組む主要活動

1 沖永良部を支える担い手農家の育成

- ・担い手の経営発展支援（稼ぐ力の向上、法人化等の支援、家族経営協定の推進）
- ・若手農業者の基礎技術確立と経営管理能力の向上
- ・女性農業者組織（スマイル&フレッシュ、よろん和牛女子等）の活動支援

2 沖永良部地域を支える畑かん営農の推進

- ・畑かんマイスターと連携した水利用研修会の開催、水利用調整組織の育成支援
- ・さとうきび、にんにく、飼料作物の水利用実証及び推進

3 地域資源を活かした地域営農システムの構築

- ・与論島における耕畜連携の推進及びさとうきび受託調整組織の活動支援
- ・話し合い活動による地域計画の実践支援

4 温暖な気候を活かした園芸産地の育成（野菜、花き）

- ・バレイショシストセンチュウ抵抗性品種「しまあかり」の現地普及、腐敗性病害の低減支援
- ・さといも疫病・乾腐病防除技術の普及推進、いんげんの品種別栽培技術の確立（与論町）
- ・新規品目えだまめの生産振興、にんにくの単収向上
- ・露地栽培適応性品種の普及拡大、テッポウユリ八重品種「咲八姫」の生産安定
- ・スプレーギクの病虫害低減対策支援（立枯病、アザミウマ類）
- ・グラジオラス新規栽培者等の育成、トルコギキョウの有望品種の選定

5 安定したさとうきび生産技術の確立と持続ある産地の育成

- ・土づくり推進及び適期管理の実践支援、春植え栽培の単収向上支援
- ・ビレットプランターに対応した年2回採苗体系の検討

6 地域の特性を活かした肉用牛経営体の育成

- ・新しい粗飼料「トランスバーラ」の普及推進
- ・飼養管理技術の向上（暑熱対策、分娩間隔の短縮、子牛飼養管理技術の向上）
- ・良質堆肥生産及び利用推進